

開運橋の塗替え工事を実施中！

盛岡広域振興局土木部

盛岡駅と市の中心部を結ぶ開運橋は昭和28年の架橋から約62年が経過し、また平成5年の塗替え工事から約22年経過していることから、橋梁の延命化及び周辺の景観の向上を目的として、いわて国体開催前の完了を目標に、塗替塗装工事を実施しています。



開運橋塗装劣化状況(全景)



開運橋塗装劣化状況(損傷拡大)

6月12日(金)には、報道向け現地説明会を実施し、盛岡市景観推進委員会にて正式決定された塗替える色や、今回の既存塗膜の撤去で採用する工法(エコクリーンブラスト工法)、今後の工程等についての説明を行いました。



説明会の状況



仮設防護パネルに覆われた開運橋の現在の姿



エコクリーンブラスト工法について説明する受注者(渡辺塗装工業株式会社)



「いわて国体」の競技、会場、会期を仮設防護パネルで、PR

※エコクリーンブラスト工法については、工事説明会の開催も予定しています。